

左の記事（読売新聞9月3日付）では、

来年度にも市の予算に余裕がないとの報道です。こうした状況下、市は盆栽美術館の来場者見込みの大幅なズレや、6000万円相当の盆栽を枯らすなどの杜撰な管理は改めるべき

さいたま市、来年度231億円の財源不足

さいたま市は2日、2015年度の予算編成で、約231億円の財源が不足する見通しであることを明らかにした。

市財政課によると、健全財政を維持しているが、近い将来、人口減少や超高齢化社会を迎えることによる社会保障費の上昇や、浦和地区や大宮地区で進む再開発事業などで財源需要の拡大が予想されるという。

同課は「コストや手法を精査したり優先度を検討したりする必要はある」と話している。

と考えます。

【編集後記】作成

日と発行日の時差でどうしても話題が古くなりますが、マララ・ユスフザイさんのノーベル平和賞受賞に感動しました。

受賞前からマララさんの生き様は知っていました。受賞の時に改めてマララさんの半生を復習して目頭が熱くなりました。女性の教育の権利などを訴え、命を

狙われても自己の信念を貫き通す。私は、チェ・ゲバラやガンジー、真田幸村といった人物の伝記が大好きなのですが、マララさんの生き方も勝るとも劣らないものと思います。

【お知らせ】①

チラシの編集会議「さいたま変革の会」の事務所（南区南浦

和2―28―9―10

2、南浦和駅東口から5分）で、チラシの編集会議を開きます。毎週土曜日の16時から17時に開催予定です。ご関心のあ

る方はどなたでも無料で大歓迎です。是非ご参加ください。（緊急で日にちが変わることもありますので、参加ご

希望の方はあらかじめ私の電話番号（090―1404―2151）かメールアドレス（junkawamura@gmail.com）までご一報い

ただければ幸いです）
『②出前川村』「出前川村」を始めました。市に関する疑問や川村準と一度喋

ってみたいという方がいらっしやいます

たら、1分の会話でも南区内でしたらどこでも無料で伺わ

ていただきます。①に記載した電話あるいはメールアドレスへご一報ください。

『③過去のチラシ配送』「さいたま変革の会」では、毎週平日は南区内の駅で6時30分から9時00分までチラシを配っており

ます。過去のチラシを讀みたい、という方が

いらっしやいましたら、①の電話かメ

ールアドレスまでご連絡をいただければ、無料でご自宅まで過去のチラシを配送させていただきます。

『④ウェブサイト』「さいたま変革の会」のホームページを作成しました。URLはjunkawamura.jimdo.comです。毎週

駅前を中心に配布している過去の週刊レ

ポートをダウンロード出来るようになってい

ます。是非ご覧下さい。『⑤カンパのお願い』「さいたま変革の会」では、カンパのご協力をお願いして

います。口座はゆうちょ銀行・振替口座（当座）で00170―9―386914「さいたま変革の会」になります。

よろしく願います。

（「さいたま変革の会」代表）川村準のプロフィール

じゅん

1987年11月生まれの26歳。旧・浦和市の大牧小学校、尾間木中学校、都内の私立・順天高校を卒業後、渡米。2007年ノースタン州立大学（米国・オクラホマ州）に入学。留学中に、米国人を始め自国の文化に誇りを持つ多数の外国人と触れ合い、日本のあり方を考える機会に。2011年12月に卒業後、浦和に戻り、工業系新聞の記者になりました。現在、故郷の文化や市政の問題点について勉強中です。